

くらし

“就職力”

9



面接の「即戦力」と「謙虚さ」

面接で良い印象を持つ
つてもいいないと、応募する誰もが願っています。そのためには、それなりの心配りと気働きが求められます。マニュアル通りにしておきましょう。

まずは身だしなみ。清潔感は男女共通して大切です。髪の乱れも気になります。

華美な化粧、服装、アクセサリーは避けましょう。服装が整っていても、靴が汚れていては台無しです。



師を募集したとき、わたしも面接を受けました。他の応募者より年齢の高いわたし、「わたくしは今が旬(シエン)だと思つております」と添えた言葉にインパクトがあつたそうですが、

次に話し方です。大きな声ではつきり簡潔に答えます。自信がないときほど、

態度や表情も重要です。評価は面接会場で行われる

答は減点されます。

舞いもチェックされることがあります。応接室で応募者仲間と自然に交わす会話の仕方、待機している間の表情なども、時に採点の対象になります。

△△と申します。よろしく付けや控え室などの振る舞いもチェックされることあります。「わたし」ではなく、「わたくし」です。「どうぞ」または「お掛けください」という言葉をもつてからいすに腰掛けます。適度な緊張感と適度な笑顔を心掛けましょう。

前に準備した答えを暗記してもよいですが、それが棒読み口調を生み、目線が定まらずアイコンタクトが取れなくなることが多いので気を付けましょう。また試験官の質問内容とズレた回

お辞儀の角度は30度の普通礼。いすの横に立ち「わたくしは〇〇」でください。
△△と申します。よろしくお願いいたします」と、ゆっくりはつきり名乗ります。「わたし」ではなく、「わたくし」です。「どうぞ」または「お掛けください」という言葉をもつてからいすに腰掛けます。適度な緊張感と適度な笑顔を心掛けましょう。

(人材教育コンサルタント・坂巻美和子、イラストは長縄キヌエ)

△△と申します。よろしく付けや控え室などの振る舞いもチェックされることあります。「わたし」ではなく、「わたくし」です。「どうぞ」または「お掛けください」という言葉をもつてからいすに腰掛けます。適度な緊張感と適度な笑顔を心掛けましょう。

(人材教育コンサルタント・坂巻美和子、イラストは長縄キヌエ)

△△と申します。よろしく付けや控え室などの振る舞いもチェックされることあります。「わたし」ではなく、「わたくし」です。「どうぞ」または「お掛けください」という言葉をもつてからいすに腰掛けます。適度な緊張感と適度な笑顔を心掛けましょう。

(人材教育コンサルタント・坂巻美和子、イラストは長縄キヌエ)

△△と申します。よろしく付けや控え室などの振る舞いもチェックされることあります。「わたし」ではなく、「わたくし」です。「どうぞ」または「お掛けください」という言葉をもつてからいすに腰掛けます。適度な緊張感と適度な笑顔を心掛けましょう。

(人材教育コンサルタント・坂巻美和子、イラストは長縄キヌエ)